

貴志南っ子

1月

令和2年1月6日



「まず、自分」

- あけましておめでとうございます。
- めでたい正月ですので、結婚披露宴で見かける「シャンパンタワー」にまつわる話です。1番上のグラスが自分、2段目が家族、3段目が友人や同僚、4段目は他人を表します。シャンパンは一番上から（自分から）注ぎますね。これは「人に尽くして自分が空っぽではいけないよ、まずは自分を満たし、そして家族を満たすことができる、自分も家族も満たして始めて友人や同僚も満たすことができる、その他の人はその先にあるんだよ」という「シャンパンタワーの法則」という教えです。
- 昨年11月号で書いた、「『自分の人権が守られているなあ』と子どもたちが味わってこそ、他者の人権を守ったり、人権課題を解決しようとしたりするエネルギーが生まれます。」とも似ています。



○親が、いつもやるべきことをやったうえで自分のやりたいことをやり、笑顔に満ち溢れていたら、その子どももやりたいことをやりやすいのではないのでしょうか？「お母さんは、仕事以外にやりたいことに挑戦してるから、あなたもやりたいことを叶えていけばいいのよ。」そう言えますよね？

- もし、自分のやりたいことがあるのにいつも自分のことを犠牲にして、子どものために我慢、我慢の毎日の親だったら…。「あなたの将来はあなたのもの。好きなことやりなさい。」口ではそう言うかもしれませんが、子どもはいつも自分のことを後回しにしている親の姿を見てきています。いくら好きなことやっているとされても、行動しにくいですよ。
- 美味しそうなショートケーキが2個あるとします。テーブルにいる人は親である自分と2人の子どもの計3人です。それを、自分が我慢して子ども2人に食べさせるよりも、ケーキ2個を3人で食べられるようにカットして、それを3人で美味しいねって言いながら食べる方が子どもたちも幸せじゃないでしょうか？
- たとえ、親業でも無理は禁物。
- まず自分が幸せにしているようにすることが、子どもを、家族を幸せにできるのだという心の持ち方でこの2020年を過ごしてみようと私自身も思っているところです。



〈学校長〉

貴志南小学校では、ホームページを設けています。<http://www.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>
※写真等は児童個人を特定できないように配慮しています。